

## 平成 20 年度第 3 回議事録

日 時 平成 20 年 9 月 1 日 (月) 14:00～17:00

会 場 地盤工学会地階会議室

委員長	末政 直晃	○	委員	浅田 英幸	○	委員	森川 嘉之	○
委員	石川 明	○	委員	森田 宏	○	委員	スレン ソッキアン	×
委員	國分 章子	×	委員	笹倉 剛	×	オブザーバー	片桐 雅明	○
オブザーバー	伊藤 政人	○	オブザーバー	竹内 秀克	○			
事務局	浅野	○	事務局	永田	○			

○：出席， ×：欠席， △未定

◎本日の議事録作成担当者 ( 森川 委員 )

議事録 (1 藤澤⇒2 森川⇒3 石川⇒4 國分⇒5 スレン⇒6 浅田⇒7 石川⇒8 國分⇒9 森川)

### 1. 報告事項

#### 1-1. 前回委員会 (9/1 開催) 議事録確認 (作成者：國分委員，説明者：永田事務局員)

→CPD プログラム認定認定審査基準について、「資格取得」に対するポイント付与は議論を継続することとなった。

→その他の事項については承認された

#### 1-2. 前回会員・支部部会報告 (7/23 開催)

→末政委員長より，本委員会の活動について大筋で承認された旨，報告があった。

- ・ カードリーダーの概算予算 (今後，理事会で審議)
- ・ Web ランニングへのポイント付与 (7/31 理事会承認)

→その他の報告事項

- ・ 学会の公益法人化へ向けた動き，本部支部活動強化委員会の設置

#### 1-3. 前回広報委員会報告 (8/3 開催)

→浅田委員より，サーバーの整理について大筋で承認された旨，報告があった。

(ただし，サーバーの整理に伴い手数料が発生→メテオに確認)

#### 1-4. 外部団体会議報告

☆日本工学会 PDE 協議会 (8/7 開催 第 7 回 C P D W G 委員会)

→伊藤オブザーバーより報告があった。

- ・ 日本工学会 CPD 協議会が日本工学会 PDE 協議会に名称変更
- ・ CPD W G 検討報告書作成 (本委員会内で回覧)

☆建設系 CPD 協議会（7/30 開催 第 2 回 システム検討部会）

→片桐オブザーバー，永田事務局員より報告があった。

- ・ 2008 年度建設系 CPD 協議会シンポジウム案決定（11/17 13:30～17:00 建築会館）
- ・ 地盤工学会も活動内容を発表（発表時間 12 分，発表者は末政委員長）  
（講習会コース制，Web ラーニング等の活動など）
- ・ パネルは前回と同じ
- ・ 参加費は学会から支払い可能なので，できるだけ本委員会関係者は出席

#### 1-5. その他

→片桐オブザーバーより，日経コンストラクションからの申し出（掲載記事の読者に対するポイント付与）について説明があった。

- ・ 先方に建設系 CPD を紹介する予定
- ・ 当学会が直接受けた場合，掲載用の問題作成の必要あり。

## 2. 審議事項

### 2-1. カードリーダーについて

→末政委員長より予算とその内容について，浅田委員より見積り結果について説明があった。

- ・ 日鋼情報システム，カードックスとも値下げ交渉後，会員・支部部会で説明
- ・ 送付方法については，学会費請求書と別途送付を基本案として会員・支部部会にあげる  
（予算の決定時期，カード作成に要する期間，送付時期の関係上，学会費の請求書に同封することが困難なため）
- ・ 学会費請求書に同封可能であっても，職場班，自動振り込みの会員に対しては別途送付が必要

### 2-2. 基礎地盤コンサルタンツ(株)からの申し入れ

→永田事務局員より，基礎地盤コンサルタンツからの申し入れ（企業内研修の CPD 認定の際のテキスト提出取扱）について経緯と内容の説明があった。

- ・ テキストなど提出できない部分については認定しない
- ・ 企業内に技術者継続教育責任者は設置しない
- ・ 審議内容は必要に応じて開示することとし，その旨，規定等に明記する。

### 2-3. 建設系 CPD 協議会・制度比較表について

→永田事務局員より，比較表作成の経緯について説明があり，委員会で議論の上，比較表に必要事項を追記した。

- ・ CPD の活用状況評価  
建設系 CPD として加点，九州地整では G-CPD として評価される

- ・ 記録登録内容の監査体制，方法  
企業内研修・講習会は委員会でその都度審議，その他は規定に従って認定
- ・ CPD 単位の呼称  
ポイント
- ・ 自己学習登録における制限など  
認定せず
- ・ 協議会以外のプログラムの認定の可否，可能な場合の認定料等  
可（3,000 円/件，ただし特別会員は無料）
- ・ 企業内研修の有無，他団体での認定の可否  
企業内研修は有，他団体は否
- ・ 企業内研修に必要な書類  
申請書，プログラム，テキスト，参加者リスト

#### 2-4. CPDプログラム認定審査基準他について

- 永田事務局員より説明があり，委員会で議論の上，以下のとおり決定した
  - ・ 複数の団体の共催行事については，団体ごとの申請は不要．今後は一括申請で良い．
  - ・ 特別会員以外の団体からは 3,000 円徴収
- 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会
  - ・ 認定する．申し出があった会員にはポイント付与

次回委員会開催日　：平成 20 年 11 月 7 日（金）　地盤工学会　3 階　小会議室